

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和5年6月26日

事業所名 ネクストエール立川上砂教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6				
	②	職員の配置数は適切である	6				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6			・手洗い場前のスロープ ・床にテープ貼り導線を表示	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1		・実施した評価表の集約結果をもとに話し合い改善につなげている	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	2		・ホームページに掲載している	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	1		・受審を検討していきたい
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			・月1回以上の研修を実施している	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	1			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2	1		・Vineiand II 適応行動評価尺度の導入を検討していきたい
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			・月1回以上のプログラム会議	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			・参加児童の偏りが無いよう工夫している	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	1			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	6			・毎日始業時ミーティングを実施している	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			・毎日終業時ミーティングを実施している	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	2			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏ま えた改善内容又は改善目
関係機関 や保護者との 連携関係機関 や保護者との 連携	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っている	4	2			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	3	3			・サービス担当者会議の開 催がなかった、開催時には 児童発達支援管理責任者 が参加する
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	6				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る	1	2	3		・医療的ケアが必要な児童 の受け入れ実績なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	1	2	3		・1年生の利用開始時、必 要に応じて対応していく
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	2	4			・学校を卒業した児童はま だいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	4	1		・連携の機会は今までな かったので、必要に応じて 機会を設けていきたい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある			6		・限られた時間の中でどの ように交流を持つことができ るか、検討し実施してい きたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	2	3	1	・市内の放デイ連絡会等 には定期的に出席している	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	6				
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	2	3	1		・研修の受講など専門性を 高めたくうえで、実施してい きたい	
保護者への 説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4	2			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	5	1			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	1	4	1		・年2回以上の保護者会の 実施 ・意見交換会や勉強会の 実施
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	6			・速やかに共有し、対応す るようにしている	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 者に対して発信している	6			・Instagram毎日 ・お便り毎月	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目
	⑳	個人情報に十分注意している	6				
	㉑	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	㉒	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	4	・地域の商店での買い物	・地域の方を招待できる行事をどのような形で実施できるか、検討していく
非常時等の対応	㉓	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1			
	㉔	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			・月1回の避難訓練 曜日に偏りが出ないように工夫している	
	㉕	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			・虐待防止研修、虐待防止 チェックリストの実施	
	㉖	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	2		・該当する児童は現在いないが、身体拘束する際の仕組みについては研修を行い理解している	
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6				
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6				

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。